

令和7年度第1回花巻市行政評価委員会会議録

1 開催日時

令和7年7月2日（水） 午後2時～午後3時20分

2 開催場所

生涯学園都市会館（まなび学園） 2階 第1中ホール、第2学習室

3 出席者

(1) 委員 出席者：16名

影山一男委員長（富士大学経済学部教授）、中村さゆり副委員長（富士大学経済学部助教）、小田島浩徳委員（花巻農業協同組合）、市野川啓委員（花巻商工会議所）、細川祥委員（社会福祉法人花巻市社会福祉協議会）、阿部久美子委員（一般社団法人花巻観光協会）、峯村諭委員（花巻市PTA連合会）、日下明久美委員（花巻市食生活改善推進員協議会）、黒須修一委員（一般社団法人花巻青年会議所）、佐藤睦朗委員（一般財団法人花巻市スポーツ協会）、中村萬敬委員（花巻市芸術協会）、日下一也委員（花巻市民生委員児童委員協議会）、富手京子委員（花巻市地域婦人団体協議会）、中里美委員（花巻市内学童クラブ連絡協議会）、杉谷和哉委員（岩手県立大学総合政策学部准教授）、板垣武美委員（公募委員）

(2) 市・事務局：10名

上田東一（花巻市長）、岩間裕子（総合政策部長）、古川昌（財務部長）、梅原徹（財政課長）、粒針満（秘書政策課長）、小原広幸（財政課長補佐兼経営財務係長）、安部慎司（秘書政策課長補佐）、八重樫尚孝（秘書政策課企画調整係長）、佐藤亜美（財政課主事）、小原紘（秘書政策課主査）

4 議事録

（粒針秘書政策課長） 本日は、お忙しいところご出席いただきまして誠にありがとうございます。本会の進行を務めます、秘書政策課長の粒針と申します。よろしくお願いします。

開会に先立ちまして、所属団体における異動等により、今回新たに委員を委嘱する方々へ、上田市長より委嘱状の交付を行います。お名前をお呼びいたしますので、その場でご起立のうえ、委嘱状をお受け取り願います。なお、所属団体等につきましては、次第裏面の委員名簿をご参照くださいますようお願いいたします。

《3名に委嘱状交付》

なお、今回新たに委嘱した委員の皆様の任期につきましては、本日より前任委員の残任期間である令和8年3月31日までとなります。以上で委嘱状交付を終わります。

ただいまより令和7年度第1回花巻市行政評価委員会を開会いたします。初めに、上田市長よりご挨拶を申し上げます。

(上田市長)

本日は令和7年度第1回花巻市行政評価委員会に、お忙しい中ご出席いただきまして大変ありがとうございます。また暑い中大変だったと思いますけども、よろしくお願いいたします。

本日新しく委員を担っていただく3名の方、峯村 諭 様、黒須 修一 様、中村 さゆり 様に委嘱状を交付させていただきました。1年弱になりますけれども、どうぞよろしくお願いいたします。

行政評価委員会の役割については、現在、花巻市の内部において、それぞれの課が担当した市の施策につきまして、内部評価をし、さらに担当部の部長、関連の部長と課長による、2次評価を進めているところであります。皆様には内部評価の結果をご報告し、内部評価が適切であるかどうか、ということについてご意見をいただくという手順になります。

昨年は、例えば評価の質の向上、効率化などのため、評価する施策や事務事業を適切に絞り、省力化を図ってはどうか、と色んな大変有意義なご意見をいただいているところであります。

今年も皆様に色んなご意見をいただけることを我々も大変期待しているところであり、そのことによって、市の職員による内部評価の質が上がり、結果的に花巻市の事業の実施が適切になっていくことを期待しております。大変お忙しい中、今年も皆様には大変ご尽力をおかけいたしますけども、よろしくお願いいたしますと思います。そのことをお願いいたしまして、ご挨拶とさせていただきます。本日は本当にありがとうございます。影山委員長、今年もどうぞよろしくお願いいたします。

(粒針秘書政策課長)

続きまして影山一男委員長よりご挨拶をいただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

(影山委員長)

委員の皆様、暑い中、本日の会議にご出席いただき大変ありがとうございます。花巻市では平成19年度から行政評価を導入してお

ります。花巻市まちづくり総合計画における政策、施策、事務事業について、年度ごとにその成果を客観的に評価し、その結果を次年度の施策の方向や予算等に反映させようとするものでございます。その後、本日皆様が委員となっております花巻市行政評価委員会は、平成23年度に設置されました。本委員会の所掌事項は先ほど市長がおっしゃったように、市が実施した行政評価の結果について評価すること、行政評価の改善について市長に提言すること、その他行政評価に関し意見を述べること、となっております。今後何回かの部会で、それぞれご意見をいただくことになるかと思います。暑い中ですので、私もそうですが体調管理に十分お気を付けて、委員会でぜひ意義のあるご意見をいただければと思います。よろしくお願いいたします。

(粒針秘書政策課長) 影山委員長ありがとうございました。進行の途中ではございますが、ここで市長は別用務のために退席をさせていただきます。

(上田市長) それでは皆さんよろしくお願いします。
《市長退席》

(粒針秘書政策課長) 続きまして、本日出席しております職員をご紹介します。
《紹介》
続きまして配布しております資料の確認をさせていただきたいと存じます。
《確認》

それでは4の議題に入りたいと思います。議題の進行は、花巻市行政評価委員会設置要綱第5条第2項の規定に基づき、影山委員長をお願いいたします。影山委員長よろしくお願いします。

(影山委員長) 座ったままで進行をさせていただきます。議事に入ります。まず初めに、「副委員長の選出」ですけれども、昨年度、花巻市行政評価委員会の副委員長でありました学校法人富士大学経済学部講師の小林麻美委員が異動により辞任されましたので、新たに副委員長の選出を行いたいと思います。副委員長の選出については、花巻市行政評価委員会設置要綱第5条第1項に「委員長及び副委員長各1人を委員の互選により定める。」と規定しております。つきましては、選出にあたり自薦・他薦等ございますが、いかが取

り計らいましょうか。

《自薦・他薦なし》

自薦・他薦がないようですので、事務局案をお示ししたいと思いますが、委員の皆様、いかがでしょうか。

《「異議なし」との声あり》

事務局お願いいたします。

(安部秘書政策課長補佐) それでは私の方から説明をさせていただきます。事務局といたしましては、前副委員長は学識経験者から選出しましてご決定いただいたという経緯がございますことから、今回も同様に、学識経験者であります学校法人富士大学 経済学部 助教の中村さゆり委員に副委員長をお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

《「異議なし」との声あり》

(影山委員長) それでは、中村さゆり委員に花巻市行政評価委員会副委員長をお願いいたします。よろしくお願いします。

改めて議事を進めていきたいと思います。それでは「(1) 花巻市行政評価委員会の役割について」、「(2) 花巻市の行政評価について」を議題とします。事務局より説明をお願いいたします。

(八重樫企画調整係長) それでは(1)、(2)につきましてご説明させていただきます。秘書政策課の八重樫と申します。よろしくお願いいたします。

事前送付しておりました資料 No. 1「花巻市行政評価委員会の役割」をご用意願います。今年度3名の方に新しく委員になっていたということもございますので、行政評価委員会についてご説明させていただきます。

先ほど市長も申し上げましたが、今年度の行政評価は、令和6年度から令和13年度までの8年間を計画期間といたします、第2次花巻市まちづくり総合計画の初年度の令和6年度の実績の評価について、委員の皆様には評価をいただくものとなっております。

資料 No. 1 の花巻市行政評価委員会の設置目的になります。市が

行う行政評価の客観性と透明性の向上を図るものとなっております。こちらにつきましては花巻市まちづくり基本条例第23条、行政評価に関する規定において、主要な施策、事業について市民参画のもとで、客観的な行政評価を実施して公表することになっており、本委員会はこちらに基づく委員会でございます。所掌事務としまして、先ほど影山委員長からもありましたけれども、市が実施した行政評価の結果について評価すること、行政評価の改善について市長に提言すること、その他行政評価に関して意見を述べることの3つでございます。この後に皆様からいただきました評価を報告書にまとめまして、市長へ提出する予定でございまして、昨年度につきましては12月に影山委員長より市長に報告書を提出しているところでございます。委員の皆様にはやっておいただくことについてですが、行政評価委員会の中に「しごと部会」、「暮らし・健康・いのち部会」、「子育て・人づくり・地域づくり部会」の3つの部会を設置いたします。皆様にはこの3つの部会に分かれていただきまして、それぞれの施策において市が実施した内部評価について、適切に検証を行っているか等について評価していただくものとなっております。委員の皆様からは市民目線、外からの視点で、行政が気づかない部分について様々なご提言をいただければと考えてございます。

続きまして、花巻市の行政評価について説明させていただきます。この行政評価では、PDCAサイクルを回すため、施策評価を実施してまいります。第2次花巻市まちづくり総合計画は、「しごと」、「暮らし」、「健康・いのち」、「子育て・人づくり」、「地域づくり」、「行政経営」の6つの柱で構成されております。前の総合計画は5つの柱でございまして、1本増えた形になっております。資料No. 2をご覧ください。こちらにつきましては、先ほどの6つの分野に基づく政策が20、ぶら下がる施策が68、その下の事務事業の3つの階層で構成されております。具体的に申し上げますと、1ページの一番左の「しごと」と言われる分野が大きな柱で1つ、その次が、例えば1-1が「農林業の振興」とあり、これが政策となります。その下にぶら下がっている「農業生産の支援」、これが施策となっております。右側に20ほどございますけれども、これが1つ1つの事務事業という形で構成されております。この事務事業につきましては、毎年280前後の事務事業がございまして、年度途中で物価高騰対応など様々な要因がありまして、臨時的に増える事業を含めまして、令和6年度は293の事務事業が実施されたところ

でございます。

続きまして、評価対象施策になります。第2次花巻市まちづくり総合計画は68の施策で構成されておりますが、行政内容の関係でございます行政経営の分野につきまして、6つの施策がございますが、こちらは評価対象から除かれており、皆様には残りの62の施策の中から選んでいただき、評価していただくという流れになっております。令和2年度から毎年、各部会で2つの施策を選んで評価していただいております。こちらにつきましては、以前、評価施策が多かったのですが、対象を2つの施策にしたことにより、時間をかけてゆっくり審議することができた、というご意見をいただいたことから、今年度も引き続き、各部会2つの施策を選んで評価いただきたいと思いますと考えております。

続きまして、部会についてですが、事前に市の担当で委員の部会配属の希望調査をまとめた結果、皆様の第1希望の部会にそれぞれ割り振ることができました。今後、この全体会の後に各部会に分かれて、施策を選定していただく他、部会長の選任を予定しております。7月から8月にかけて2回、各部会でお集まりいただきまして、評価をしていただくことになっておりますが、その日程につきましても今後調整をさせていただくことになっております。各部会につきましては、市の事務事業の担当部長と課長が出席いたしまして、皆様からのご意見やご質問に対してご対応する予定となっております。

続きまして、本日配布しております資料No. 10を御覧ください。花巻市の行政評価につきましては、この資料No. 10の行政評価要領と、資料No. 11の施策評価シート記載要領に基づいて実施しているところでございます。まず資料No. 10の行政評価要領につきましては、毎年策定し、これに基づいて花巻市内部で事務事業の評価を行い、その結果を踏まえて資料No. 11 施策評価シートを作成しております。市が内部で評価しました施策評価シートを、評価が正しいかどうか、分析が正しいかどうか、という視点で皆様にチェックしていただきまして、資料No. 12 施策評価検証シートというものを各部会でまとめていただきます。参考としまして、資料No. 5の昨年度の行政評価の報告書の8ページをご覧ください。昨年は皆様に選んでいただいた「1-1-1 農業生産の支援」という施策に対して、報告書に記載されている評価施策検証シートを作成いただきました。こういったものを各部会で作成することとなっ

てございます。この行政評価報告書につきましては、12月までに市長に提出する予定となっております、その内容はホームページで公表されることとなっております。

続きまして、今年度の行政評価について、見直しを行った大きな2点についてご説明いたします。

まず1つ目は、評価の判定についてです。これまでは、各施策に設定している成果指標の達成率のみでA、B、C、Dの判定を行って参りましたが、施策は事務事業で構成されており、その評価が施策に直接的に反映されてないという課題がございました。このことから、施策の成果指標の達成率と事務事業の成果指標の達成率を別々に評価いたしまして、それらの評価を合わせて施策全体の評価とする見直しをしました。こちらにつきましては昨年の全体会の最後にご説明させていただいた内容のものを採用しました。この見直しに併せまして、成果指標の達成率の判定区分を見直ししております。これまでは成果指標に対して100%以上の達成率が「a」、90%以上が「b」、それ以外を「c」と判定しておりましたが、これについては判定が厳しいのではないかという声もあり、岩手県や他の自治体の例を参考に見直しを行いまして、「a」を達成率100%以上とすることは変わりませんが、「b」を90%以上から80%以上に引き下げており、それ以外を「c」としております。

2つ目につきましては、昨年度の委員会で委員からご意見をいただいた点について反映しております。昨年度の委員会では、評価すべき施策を選定するにあたっては、例えば、総合計画と関連性の高いものや、新規に予算化されたもの、首長が公約として掲げているもの、予算の規模が一定額以上のもの等に限定した形で評価をしてはどうか、とのご意見をいただきました。このご意見を踏まえまして、市の内部で検討させていただき、市側として評価する対象を絞るというのは適切ではないと判断しましたが、今回委員の皆様には評価する施策を選定するにあたっては、参考となりますように、令和6年度において新規・拡充した事務事業、総合計画の前期アクションプランにおいて特に推進することとしている重点施策推進プロジェクトに掲げている事業、または令和6年度当初予算において重点予算に位置付けている事業を明示した資料を作成いたしました。この資料につきましては、この後行います各部会でお配りいたしますが、令和6年度はこういうところに力を入れてきた、ということが分かる資料としましたので、評価する施策の選定にご活用いただ

ればと思います。

最後になりますが、行政評価委員会の委員の皆様には、個別の事務事業自体を評価いただくものではなく、市が実施した内部評価が、適切に評価されているかどうかを改めてチェックしていただくこととなります。初めての委員の方にはわからない部分もあるかもしれませんが、市民目線で様々な忌憚のないご意見をいただければと考えておりますので、よろしくお願いいたします。以上で説明を終わります。

(影山委員長)

ありがとうございました。それでは、ただいまの説明についてご意見、ご質問をいただきたいと思います。

《質疑なし》

特になければ、この件についての質疑はこれにて終了とさせていただきます。それでは次に「(3) 部会の設置等について」を議題といたします。事務局より説明をお願いいたします。

(安部秘書政策課長補佐)

部会の設置について説明をさせていただきます。先ほどもご説明しましたが、評価に当たり、委員の皆様には、「しごと部会」、「暮らし・健康・いのち部会」、「子育て・人づくり・地域づくり部会」の3つの部会に分かれていただきます。委員の皆様は事前にご希望を伺いまして、調整した結果を、次第裏面の委員名簿の右の欄に記載しておりますので、そちらをご覧くださいと存じます。

まず初めに「しごと部会」につきましては、小田島 浩徳 委員、細川 祥 委員、阿部 久美子 委員、黒須 修一 委員、影山 一男 委員の5名の方々にお願いしたいと存じます。

続きまして、「暮らし・健康・いのち部会」につきましては、峯村 諭 委員、日下 明久美 委員、日下 一也 委員、富手 京子 委員、中村 さゆり 委員の5名の方々にお願いしたいと存じます。

続きまして、「子育て・人づくり・地域づくり部会」につきましては、市野川 啓 委員、佐藤 睦朗 委員、中村 萬敬 委員、中里 美 委員、杉谷 和哉 委員、板垣 武美 委員の6名の方々にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

(影山委員長) ありがとうございます。部会の構成は事務局の調整結果の通りとしてよろしいでしょうか。

 《「異議なし」の声あり》

 部会の構成はこの通りといたしますので、皆様よろしく願いいたします。この後、3つの部会にわかれて、部会長の選出、評価対象施策の選定、今後の部会の日程調整をしていただきます。各部会で会場が異なりますので事務局よりご案内をお願いいたします。

(安部秘書政策課長補佐) 各部会の会場をご案内いたします。「しごと部会」と「暮らし・健康・いのち部会」につきましては、こちらの第1中ホールを会場とさせていただきたいと思います。「子育て・人づくり・地域づくり部会」につきましては、同じ階の第2学習室でお願いしたいと思います。以上になります。

(影山委員長) ここで5分間の休憩とします。委員の皆様は各部会の会場にご移動いただき、準備が整い次第、部会ごとに協議を始めてください。

 《各部会の会場に移動》

【部会ごとの協議】

 「しごと」、「暮らし・健康・いのち」、「子育て・人づくり・地域づくり」の3部会に分かれて、部会長の選出、評価対象施策の選定、部会の日程調整について協議。

○ 部会長の選出

- ・ しごと部会・・・影山一男委員長
- ・ 暮らし・健康・いのち部会・・・中村さゆり副委員長
- ・ 子育て・人づくり・地域づくり部会・・・杉谷和哉委員

○ 評価対象施策の選定及び部会の開催日程調整

- ・ しごと部会

日時	評価対象施策
----	--------

	政策		施策	
8月25日（月） 15：30～17：00	1-2	商工業の振興	1	魅力ある商業地域の形成
8月26日（火） 15：30～17：00	1-3	観光の振興	2	観光情報の発信

・暮らし・健康・いのち部会

日時	評価対象施策			
	政策		施策	
7月31日（木） 13:30～15：00	3-1	健康づくりの推進	1	健康づくりの支援
8月8日（金） 18:00～19：30	3-3	地域防災力の向上	1	危機管理体制の強化

・子育て・人づくり・地域づくり部会

日時	評価対象施策			
	政策		施策	
7月28日（月） 13:30～15:00	5-2	移住定住の推進	2	移住者と地域との交流の場等の創出
8月20日（水） 13:30～15:00	4-1	子育て環境の充実	3	就学前教育の充実

【全体会】

（影山委員長）

それではすべての部会で評価対象施策と開催日程が決定したようですので議題の「（４）評価対象施策・部会開催日程について」、「（５）今後のスケジュール等について」、これに沿って、事務局より結果の報告と今後のスケジュール等についての説明をお願いします。

（安部秘書政策課長補佐）

それでは初めに各部会の評価対象施策と開催の日程についてご報告をさせていただきます。

《上記「評価対象施策の選定及び部会の開催日程調整」結果を報告》

続きましてスケジュールについてお知らせいたします。第2回以降の各部会の開催案内、今日選定いただきました評価対象施策の評価シート等の資料については、後日まとめて郵送をさせていただきます。また、最終のまとめ会となる全体会、第4回花巻市行政評価委員会になりますけれども、こちらの開催は10月を予定しております。こちらにつきましても、日程調整の上、改めてお知らせをさせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。以上です。

(影山委員長)

ありがとうございました。ただいまの事務局からの説明につきまして、ご意見、ご質問のある方は、挙手をお願いいたします。

《質疑なし》

ご意見、ご質問がないようですので、本日の審議については以上で終了させていただきます。ありがとうございました。

(粒針秘書政策課長)

影山委員長、委員の皆様におかれましては、長時間にわたりご協議いただきありがとうございます。以上で、令和7年度第1回花巻市行政評価委員会を閉会させていただきます。大変ありがとうございました。